

令和 8 年 2 月 1 0 日
四 国 電 力 株 式 会 社

伊方発電所における通報連絡事象（令和 8 年 1 月分）および 通報連絡事象に係る報告書の提出について

- 令和 8 年 1 月に、当社から愛媛県および伊方町ほか関係自治体に通報連絡した事象は以下のとおりであり、法律に基づく報告事象に該当するものではなく、また、環境への放射能の影響もありませんでした。

事 象	発生日	発表日	県の公表区分
1. 伊方発電所における協力会社作業員の負傷について	1 月 27 日	2 月 10 日	C

- 過去に発生した以下の通報連絡事象について、その後の調査結果を踏まえた原因と対策をとりまとめ、愛媛県および伊方町ほか関係自治体に報告書を提出いたしました。

事 象	発生日	発表日	県の公表区分
1. 伊方発電所 3 号機 総合排水処理装置の次亜塩素酸ソーダ貯槽出口配管からの次亜塩素酸ソーダ漏えいについて	令和 7 年 7 月 2 日	令和 7 年 8 月 12 日	C

県の公表区分 A：即公表

B：48 時間以内に公表

C：翌月 10 日に公表

PP：可能となった段階で速やかに公表

（別紙 1）伊方発電所における通報連絡事象の概要（令和 8 年 1 月分）

（別紙 2）伊方発電所における通報連絡事象の報告書概要

以 上

伊方発電所における通報連絡事象の概要（令和 8 年 1 月分）

1. 伊方発電所における協力会社作業員の負傷について

1 月 2 7 日、伊方発電所 3 号機の原子炉補助建屋 4 階（管理区域内）において、協力会社作業員 1 名が、物品の放射能測定作業を実施していたところ、背中に痛みを感じたことから、同日 1 3 時 2 8 分に社有車にて病院に搬送しました。

医師による診察の結果、「背部痛」と診断されました。

なお、当該作業員の被ばく、汚染はありません。

伊方発電所における通報連絡事象の報告書概要

1. 伊方発電所 3 号機 総合排水処理装置の次亜塩素酸ソーダ貯槽出口配管からの次亜塩素酸ソーダ漏えいについて

○事 象

伊方発電所 3 号機は通常運転中のところ、総合排水処理装置※¹のトレンチ※²内に設置されている次亜塩素酸ソーダ※³貯槽出口配管付近に、液体がたまっていることを保修員が確認し、たまっていた液体を調査したところ、7 月 2 日 11 時 15 分、当該配管の一部から漏えいした次亜塩素酸ソーダであることを確認しました。

このため、漏えい箇所の隔離を行い、当該配管内の次亜塩素酸ソーダを抜き取り、漏えいは停止しました。

その後、漏えいがあった配管およびフランジ※⁴を取り替え、漏えいがないことを確認したことから、7 月 4 日 10 時 24 分に通常状態に復旧しました。

本事象によるプラントへの影響および周辺環境への放射能の影響ありませんでした。

(図 1 参照)

- ※ 1 発電所の管理区域外の施設（タービン建屋、事務所等）から排出される放射性物質を含まない一般排水を浄化する装置。
- ※ 2 次亜塩素酸ソーダ貯槽から総合排水処理装置につながる配管を設置するための地中の空間。
- ※ 3 配管等の腐食防止のために使用するヒドラジンを含む排水を処理するため、総合排水処理装置に注入する薬品。
- ※ 4 円盤状の板同士の間にはシール材を挟み、ボルト・ナットで締結し、配管と配管を接続する継ぎ手の一種。

○原 因

当該漏えい配管は、隣接する建屋をつなぐ位置に設置され、建屋の基礎※⁵形式が異なることにより、建屋同士の相対変位が生じた際に、外力の影響を受ける環境下にありました。この外力により、配管サポートにより拘束された配管直管部に繰り返し応力が作用し、微小な亀裂が発生後、徐々に成長することで割れが進展し貫通する疲労破壊が発生し、漏えいに至ったものと推定しました。

(図 2 参照)

- ※ 5 建物の重量等を地面に安全に伝えるための構造物。地面に直接コンクリートを設置する直接基礎や、地中に杭を打ち込む杭基礎があり、建物の安定性を保つ。一般的に杭基礎の方が外力に対する頑健性が高いため、外力を受けた際の建屋の変位が少ない。

○対 策

- ・当該漏えい配管について、下流側のフランジと建屋の壁に固定された伸縮性のない継手の間にフレキシブル継手※⁶を追加設置し、建屋同士の相対変位による外力の影響を緩和するとともに、当該漏えい配管の材質を外力への耐性に優れるライニング鋼管※⁷に変更します。
- ・当該漏えい配管と同じトレンチ内に設置している配管 4 本についても、念のため、当該建屋との接続箇所にフレキシブル継手を追加設置します。

※ 6 伸縮性のある継手。

※ 7 次亜塩素酸ソーダによる内面腐食から配管を保護する目的で、鋼管の内面に耐腐食性の高い樹脂等を溶着させた配管。

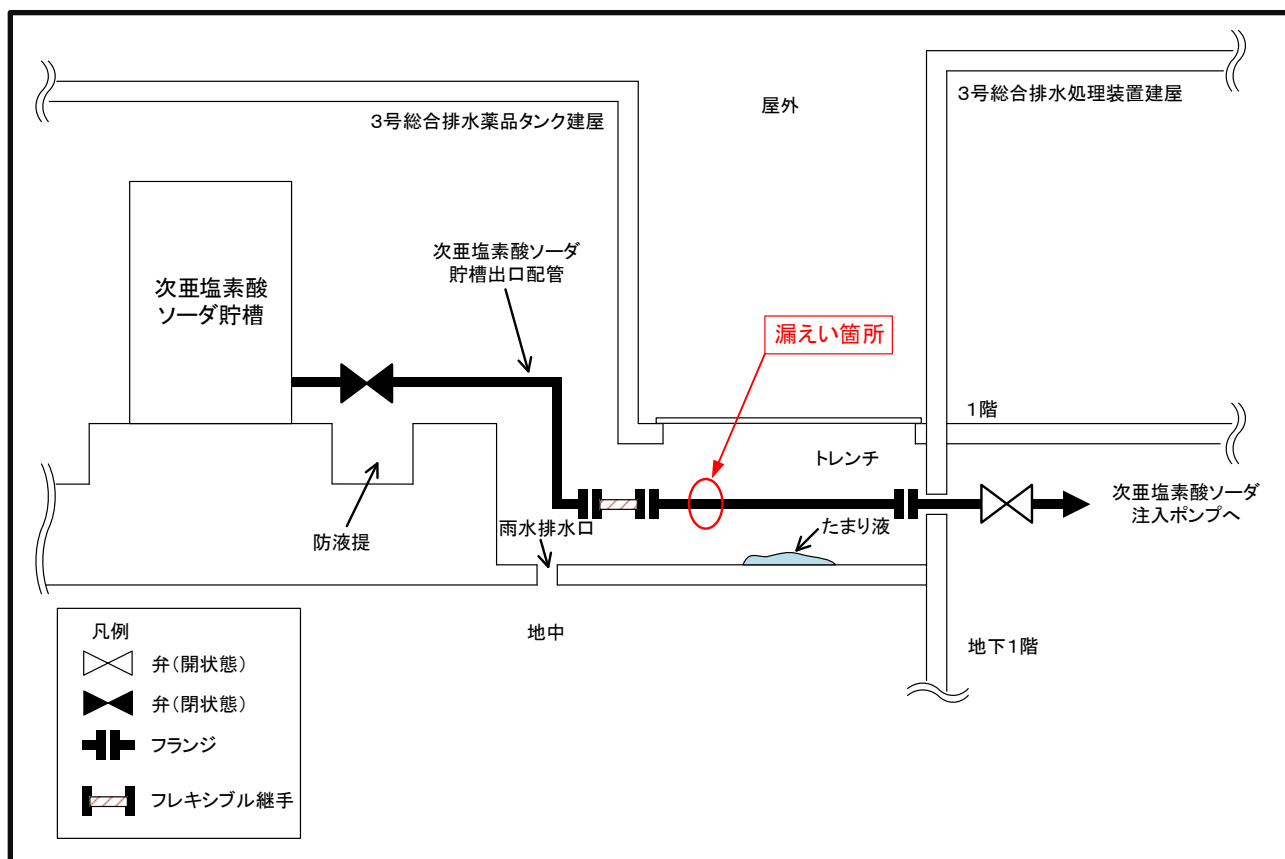


図1 伊方発電所3号機 総合排水処理装置 次亜塩素酸ソーダ貯槽出口配管 概略図

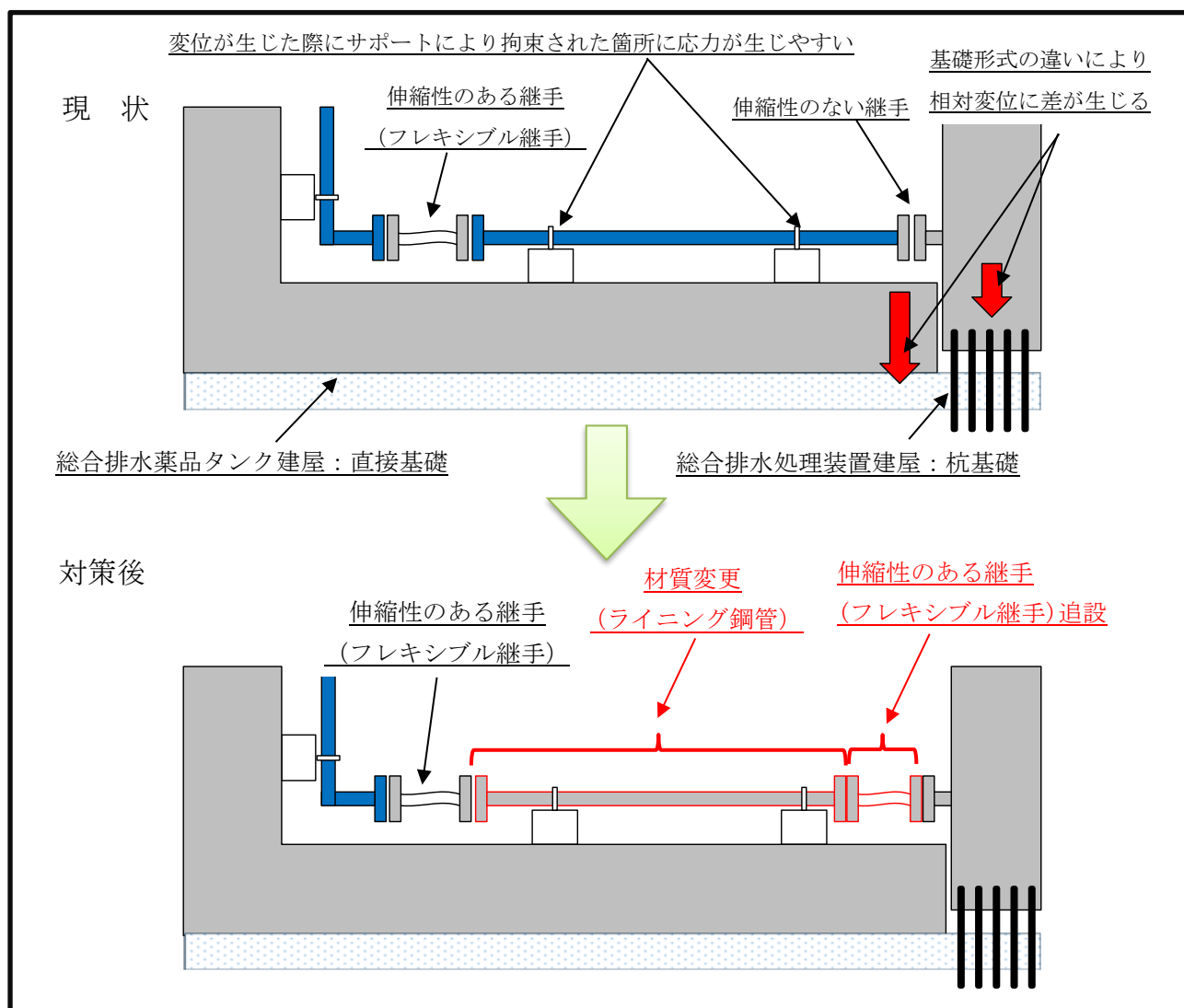


図2 原因と対策の概略図